

柏崎市立南中学校 いじめ防止基本方針

柏崎市立南中学校
平成27年3月31日制定

いじめ防止対策推進法第13条に基づき、本校におけるいじめの防止等のための対策に関する基本的な方針を定める。

※ いじめの定義（いじめ防止対策推進法第2条）

「いじめ」とは、生徒に対して、当該生徒が在籍する学校に在籍している等当該生徒と一定の人的関係にあるほかの生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった生徒が心身の苦痛を感じているものをいう。

1 いじめ防止等の基本的な考え方

(1) いじめに対する基本認識

いじめは、いじめを受けた生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は身体に重大な危険を生じさせるおそれがあるものであり、人として決して許されない行為であるという、いじめに対する認識を全教職員で共有する。いじめ防止対策推進法第4条では、「生徒は、いじめを行ってはならない。」（いじめの禁止）とされている。

そして、「いじめは、どの学校・学級でも起こりうるものであり、いじめ問題に全く無関係で済む生徒はいない」という共通認識に立ち、生徒が安心して学習その他の活動に取り組むことができるよう、学校の内外を問わずいじめが行われなくなるようにするため、いじめ防止対策推進法第8条に基づき、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に取り組む。

(2) 学校及び学校の教職員の責務（いじめ防止対策推進法第8条）

学校及び学校の教職員は、当該学校に在籍する生徒の保護者、地域住民、児童（生徒）相談所その他の関係機関との連携を図りつつ、学校全体でいじめの未然防止及び早期発見に取り組むとともに、当該学校に在籍する生徒がいじめを受けていると思われるときは、適切かつ迅速にこれに対処する責務を有する。

2 いじめの防止等の対策のための組織

いじめの防止等に関する措置を実効的に行うため、校長、教頭、生徒指導主事、学年主任、養護教諭、スクールカウンセラー、その他の関係職員等による「いじめ防止対策委員会」を設置して、同委員会を定期的開催し、本方針に基づく取組の実行、進捗状況の確認、定期的検証等を行う。

また、いじめ等が発見された場合は臨時に開催し、早期対応にあたる。

3 いじめの未然防止の取組

(1) わかる授業づくり

生徒一人一人が達成感や充実感をもてる、わかる授業の実践に努める。

(2) 道徳教育の充実

「いじめを行ってはならない」「いじめは決して許されない」という認識を生徒がもてるように、教育活動全体を通じて指導する。

(3) 特別活動の充実

生徒自身が、いじめを自分たちの問題として捉え、自分たちでできることを主体的に考え、行動できるよう生徒会活動や同活動への支援・働きかけを行う。

(4) 体験学習の充実

他者とかかわり、コミュニケーション能力を養う体験活動を、体系的・計画的に実施する。

(5) 学級経営の充実

学級活動に、互いの良さを見つけたり、考え方の違いに気付かせたりする活動を取り入れ、生徒の自己有用感や自尊感情を育む。

(6) インターネットを通じて行われるいじめに対する対策

全校生徒のインターネットの使用状況等の現状把握に努め、生徒及び保護者に対する情報モラル教育や啓発活動を行う。

4 いじめの早期発見のための取組

(1) アンケート調査の実施

いじめを早期に発見するために、毎月1回以上、生徒に対するアンケート調査を実施する。

(2) 教育相談の実施

定期的な教育相談期間を設けて、全校生徒を対象とした教育相談を実施する。

(3) 日記や連絡帳の活用

生活ノートや家庭連絡票を活用して、生徒の悩みや心の状態等を把握することに努めるとともに、生徒及び保護者との連絡を密にし、信頼関係を構築する。

(4) 教職員の情報の共有や共通理解

いじめの兆候の情報を教職員間で共有したり、教職員が全員でいじめに対応できるようにするために、情報の共有は欠かせない。「生徒指導部会」と「生徒指導連絡会」を毎週1回（予定）実施し、情報収集に努めるとともに、教職員全員の情報の共有を図る。

5 いじめに対する早期対応

(1) 教職員は、いじめに関する相談を受けた場合、またはいじめと思われる行為を見つけた場合は、速やかに管理職に報告する。

(2) 校長は、速やかにいじめ防止対策委員会を開催し、いじめの事実の有無の確認を行うための措置を講じ、いじめと認知した場合は、教育委員会に電話で第一報を入れ、その後「いじめ状況報告書」により報告する。

(3) いじめの事実が確認された場合は、いじめをやめさせるとともに、その再発を防止するため、いじめ防止対策委員会が中心となって対応を協議し、いじめを受けた生徒及び保護者に対する支援と、いじめを行った生徒に対する指導並びに、その保護者に対する助言を継続的に行う。

(4) 校長は、必要があると認めるときは、いじめを行った生徒について、いじめを受けた生徒が使用する教室以外の場所で学習を行わせる等、いじめを受けた生徒が安心して教育を受けるために必要な措置を講ずる。

- (5) 犯罪行為として取り扱われるべきいじめについては警察署等と連携して対処し、生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じるおそれがあるときは、直ちに警察署に通報し、適切に援助を求める。

6 重大事態への対応

(1) 重大事態の定義

- ① いじめにより生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき
- ・生徒が自殺を企図した場合
 - ・身体に重大な障害を負った場合
 - ・金品等に重大な被害を被った場合
 - ・精神性の疾患を発症した場合 など
- ② いじめにより生徒が相当の期間（年間30日を目安とする）、学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき
- ③ 生徒や保護者から、いじめられて重大事態に至ったという申立てがあったとき

(2) 重大事態への対応

- ① 学校は重大事態が発生した場合、速やかに教育委員会へ事態発生について報告する。
- ② いじめ防止対策委員会を中核に、教育委員会と連携として、以下の事項に留意し初期調査を実施する。
- 重大事態に至る要因となったいじめ行為が、いつ（いつ頃から）、誰から行われ、どのような態様であったか、いじめを生んだ背景事情や生徒の人間関係にどのような問題があったか、学校・教職員がどのように対応したかなどの事実関係を、可能な限り網羅的に調査し、明確にする。
 - 在籍生徒や教職員に対する質問紙調査や聴き取り調査の実施に当たっては、いじめを受けた生徒や情報を提供した生徒を守ることを最優先として調査を行う。
 - 質問紙調査の実施により得られた結果については、いじめを受けた生徒又はその保護者に提供する場合があることを、あらかじめ調査対象となる生徒やその保護者に説明する等の措置をとる。
 - 因果関係の特定を急がず、客観的な事実関係を速やかに調査する。
 - 民事・刑事上の責任追及やその他の争訟等への対応を直接の目的とするものではなく、当該事態への対処や同種の事態の発生防止を図るものであるとの認識の下、調査に当たる。
 - いじめを受けた生徒からの聴き取りが可能な場合
 - ・いじめを受けた生徒からの聴き取りにおいては、事情や心情を十分に聴き取る。
 - ・いじめた生徒に対して適切な指導を行い、いじめ行為を速やかに止めさせる。
 - ・いじめを受けた生徒の状況にあわせた継続的な心のケアに努め、落ち着いた学校生活復帰の支援や学習支援等を行う。
 - いじめを受けた生徒からの聴き取りが不可能な場合（いじめを受けた生徒の入院や死亡などの場合）
 - ・当該生徒の保護者の要望・意見を十分に聴取し、迅速に当該保護者と調査について協議してから着手する。
- ③ いじめを受けた生徒及びその保護者に対して、調査の結果を適時・適切に情報提供する。

④ 調査結果を教育委員会に報告し、調査結果を踏まえた必要な措置をとる。

7 関係機関等・保護者との連携と教職員研修

(1) 関係機関等との連携

- 警察、児童相談所、柏崎市教育委員会、柏崎市教育センター、民生児童委員、育成委員等との連携
- 南中学校区の幼保小中との連携強化
- 南中学校区ネットワーク会議との連携強化

(2) いじめ防止等に関する保護者学習会（説明会）の実施

P T Aの会合等を利用して、学校いじめ防止基本方針、いじめ防止等に関して保護者から協力を得たいことなどを学習（説明）する機会を設け、いじめの防止等に関する保護者の意識向上を図る。

(3) いじめ防止等に関する教職員研修の実施

いじめの防止等（いじめの未然防止・早期発見・早期対応）に関する研修を年間計画に位置づけて実施し、日々の観察の仕方など、いじめの防止等に関する教職員の資質向上を図る。

8 いじめ防止の年間計画

いじめ防止対策委員会が中核となつて行う会議の開催時期、校内研修等の開催時期、その他個別面談や教育相談等のいじめ防止等に関する取組の年間計画を作成する。

【別表 オアシス・プログラム】

9 学校評価と基本方針の検討

(1) 学校評価における留意事項

学校評価において、いじめ防止等の取組内容を評価・改善を図るとともに、学校関係者評価を活用して、学校と家庭・地域の連携・協力体制の下、いじめ防止等に関する取組を推進する。また、その評価結果を年度末に「学校評価報告書」に記載して、教育委員会に報告する。

(2) 学校いじめ防止基本方針の検討

学校いじめ防止基本方針の策定から3年を目途として、国及び県、市の動向等を勘案して、基本方針を見直し、必要があると認めるときは、その結果に基づいて必要な措置を講じる。

10 家庭・地域への啓発と広報

策定した学校いじめ防止基本方針は、学校のホームページで公開するなどの工夫を行い、周知を図る。また、学校だより等で、家庭・地域に対して、いじめを防止することの重要性や理解を深めるための啓発を行い、互いに連携していじめ防止の取組を推進するための広報に努める。

1年生オアシス・プログラム (いじめ防止プログラム)

1年生

発達段階		基礎期			形成期			充実期				まとめ期													
目指す生徒		・中学校生活への望ましい適応を図り、めあてをもって意欲的に学習に取り組む。 ・中学生らしい基本的な生活習慣を身に付ける。						・学級の係活動や生徒会活動を通して、一人一人の責任を自覚させ、集団への所属感や存在感を図る。 ・人の話を真剣に聴くことのできる集団を目指す。				・2年生に向けて、心構えや役割を自覚させ、主体的に取り組む生徒の育成に努める。													
月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
各教科	ねらい	・学習規律の徹底 ・授業の取り組み方 ・家庭学習の必要性の理解			・家庭学習の習慣化 ・定期テストに向けて真剣な取組			・前期の学習のまとめ ・学習習慣の見直し ・苦手分野の克服				基礎基本の定着			1年間のまとめ										
	内容	学習5原則の徹底 ノートの作り方指導 (学級)		体力テスト 家庭学習実態調査① 自主学習の進め方		テスト指導 学習計画書の作成		サマースクール		課題の補習		テスト指導		家庭学習実態調査②		テスト指導		新年度に向けての準備		学習状況のふり返り		学習計画表 テスト指導		反省用紙の記入	
S J	ねらい	・総合学習のねらいを知る。			「農業について考える」 ・「農業」をキーワードに、調べ学習の仕方を理解する。 ・農業調べや農業講話を通して、農業の現実を知る。			・調査や体験した内容をわかりやすくまとめる。 ・伝え方を学ぶ(視覚で、言語で)				・「農業体験」をする。			地元に着した人々の生き方を学ぶ。 資料の整理の仕方、発表の方法を確実に身に付ける。			・地域の産業や職業の調査を行う。							
	内容	・ガイダンス ・農業について考える。		・調べ学習 ・コンピュータ検索 ・図書室での調べ学習		・地域レポート作成 ・夢の森公園での人間づくり活動		・南中学校区の紹介 (まとめ方)		地域の行事に参加しよう		・南中学校区について 新聞形式にまとめ、発表する。		・農業学習ガイド ・情報収集の工夫 ・情報の整理		・伝え方、まとめ方 <トレーディングゲーム>の実施		・地元の農業の歴史、 農業のよさ、大切さを調査。 ・コンピュータの使い方		・農業講話 ・プレゼンテーションの工夫		・1年間の活動のまとめ ・職業調査		・進路新聞の作成 「25歳の私」まで	
行事		入学式 始業式 PTA総会		綾子舞発表会式 避難訓練 柏刈陸上大会		柏刈各種大会 定期テスト① 地区陸上大会		個別面談 地区各種大会 県総体		体育祭		新人陸上大会 新人各種大会 定期テスト②		終業式・始業式 チャレンジウオーク		音楽祭 綾子舞発表会 定期テスト③		個別面談		3年生面談 3年定期テスト④		1、2年定期テスト ④ 綾子舞終了式		卒業式 終業式	
生徒会	ねらい	・心のオアシスに向けての目標と活動 ・意欲的な生徒会活動の実現を目指し生徒が自主的に計画し実践できるように努める。			・生徒会活動の充実を目指し、常に各活動を省みながら、活動内容の充実を図る。			・これまでの実践と反省に基づき、目標達成のための手立てを明確にして具体的に取り組む。 「心のオアシス南中」づくりのための具体的な取組を推進し、その進行状況や成果について全校で見取りをしていくよう努める。				・1年間の活動を振り返り、中堅学年となる自覚をもち、次年度に向けて主体的な活動ができるように努める。													
	内容	・心と命の宣誓式 ・南星会入会式 ・専門委員会		・学級討議 ・南星会総会 ・専門委員会 ・激励会		・専門委員会 ・激励会 ・いじめ見逃しゼロの取組		・激励会 ・体育祭結団式 ・専門委員会		・専門委員会 ・体育祭 準備活動		・専門委員会 ・激励会		・専門委員会 ・いじめ見逃しゼロスクール集会 ・南星会選挙告示		・南星会役員選挙 ・役員任命式 ・専門委員会		・委員長委嘱 ・学級討議 ・専門委員会		・南星会総会 ・専門委員会 ・3年生を送る会		・専門委員会 ・年度末締めくくり運動			
学年学級活動	ねらい	・温かく、支え合う人間関係の醸成 ・返事・服装・態度ある言動を身に付ける。			・学習ルールの徹底や自主学習習慣の確立への指導・援助に努める ・あいさつ・チャイム着席			・生徒同士の人間関係づくりの場を意図的、組織的に設け「心のオアシス南中」を目指す。 ・学業生活を充実させ、将来の生き方を考える。				・2年生になるという自覚をもち、主体的に活動する。 ・人との関わりの中で思いやりの心をもち、協力することのできる集団の育成を図る。 ・夢や希望をもって、自分の生き方の設計図を描く。													
	内容	・中学校生活の発表 ・自己紹介 ・学校生活のルール ・学級、学年目標を考える。		・総会に向けて ・生活習慣の確認 ・計画的な学習 ・よりよい人間関係 ・食生活を見直そう		・定期テストに向けて ・ボランティアについて ・学習方法の工夫 ・学級生活の見直し		・体育祭に向けて ・集団生活におけるマナー ・夏休みの計画 ・自分らしさ ・性の指導～思春期の心を知ろう		・体育祭の成功に向けて		・思いやりについて ・定期テストに向けて		・職業の内容と特色 ・学習方法の工夫 ・前期の反省と後期の決意		・安全な生活(避難訓練) ・南星会選挙に向けて ・定期テストに向けて ・自分の特色 ・う歯・歯肉炎予防指導		・進路計画の必要性 ・冬休みの計画 ・性に関する指導		・新年を迎えて ・望ましい食習慣 ・南星会総会に向けて		・進路計画の立案 ・定期テストに向けて ・中学生としての自覚 ・卒業生に送る言葉		・愛校活動 ・後期の反省と1年間のまとめ ・将来への夢と希望 ・飲酒・喫煙防止の指導	
「道徳」の時間	ねらい	・中学生としての自覚をもち、明確な目標と規律ある生活を送る。 ・互いのよさに目を向けて、思いやりの心や集団に貢献する心を育てる。						・規範意識を高め、規律ある生活をおくる。 ・助け合い、協力し合いながら集団生活の向上とともに自分のよさを見つけ、伸ばしようとする。				・1年を振り返り、より高い目標に向けて自己をさらに伸ばそうとする。													
	内容	・中学校生活のスタート 1- (3) ・たった一言 2- (1)		・ちよつと待て4- (4) ・ある日の教室から 2- (2) ・女子に男子に望むこと 2- (4)		・銀色の・・・4- (3) ・一本の手ぬぐい 2- (5) ・サポーター 4- (2) ・行かなかった2- (3)		・お前のカワウソ 1- (5) ・人の値打ち(生きるIV) 4- (3) ・海ガメの無念3- (2)		・スクープ写真3- (1)		・走れノンコ 1- (2) ・古びた目覚まし時計 1- (1) ・荷物 2- (2) ・祖父の贈り物2- (6)		・母の背中 4- (6) ・芝浜 4- (5) ・二度と通らない旅人 3- (3)		・雨の日の・・・2- (3) ・アイドルグループ機秘 ライブ 4- (1) ・思い出の・・・2- (2) ・りんごが・・・1- (4)		・北代色さんの生涯(生きるIV) 4- (3) ・お母さんへの手紙 4- (2) ・さよならホストファミ 3- (1) ・オーストリア4- (1)		・ちびた鉛筆の・・・1- (5) ・郷土芸能クラブ 4- (8) ・ジュゴンの・・・3- (2) ・父の校歌 4- (7) ・りー 4- (9)		・アンニョンハセヨ 4- (10) ・ウィニングパス 3- (3)			
人権教育、同和教育				いじめ見逃しゼロ月間		「生きるIV」を活用した授業						いじめ見逃しゼロ月間		人権週間 「生きるIV」を活用した授業											
生徒指導教育相談	生活目標	新年度の決意をもち新たな気持ちで物事に取り組もう。		自己の目標に向かって意欲的に取り組もう。		困難を克服して、学習と部活動を両立させよう。		暑さに負けず諸活動に取り組もう。 夏休みの計画をしっかり立てよう。		学習や諸活動の自己課題解決を目指して、有意義な生活を送ろう。		生活のリズムを確立しよう。		前期を振り返り、後期の展望をしっかりもとう。		友情を深め学級・学年の和を高めよう。		今年を振り返り、新しい年への希望をもとう		新年の決意をもち、新たな気持ちで物事に取り組もう。		卒業・進級に向けての準備をしっかり行おう。		一年間の学校生活を振り返り自分の成長を確かめよう。	
	内容	・中学生としての生活づくり。 ・温かい人間関係づくり。		・オアシスアンケート ・連休指導 ・学習規律強調週間		・オアシスアンケート ・教育相談週間		・オアシスアンケート ・保護者会 ・夏休み指導 ・個別面談		・夏休み指導		・オアシスアンケート ・学習規律強調週間		・オアシスアンケート ・教育相談週間		・オアシスアンケート		・オアシスアンケート ・冬休み指導		・オアシスアンケート		・オアシスアンケート ・学習規律強調週間 ・教育相談週間		・オアシスアンケート ・保護者会 ・春休み指導	
中一ギャップ	関連等	中学校生活を知りまじり正しい生活		学習の仕方、学び方 教育相談(適宜)		人間関係づくり(SJ) いじめ調査(強化月間) 自浄作用へのアプローチ		夏休み指導		体育祭に向けて		部活動の充実		学習の充実 学校生活と生活習慣の振り返り		教育相談 リーダー発掘		新年に向けて		新しい年の決意		学級活動の振り返り		2年生になるために 新1年生に向けて	
地域連携		入学式		潮風マラソンボランティア 綾子舞発表会式		第1回ネットワーク会議						チャレンジウオーク		綾子舞発表会 第2回ネットワーク会議						綾子舞終了式		卒業式			

2年生オアシス・プログラム (いじめ防止プログラム)

2年生

発達段階		基礎期			形成期			充実期			まとめ期		
目指す生徒		・中堅学年としての自覚をもち、より良い学校生活を自ら考えるようになる。 ・自主性と自律性をもって、集団生活に貢献しようとする。						・学級の係活動や生徒会活動を通して、一人一人の責任を自覚し、集団への所属感や存在感を高め、他者とのつながりを理解しながらより良い学校生活を目指す。 ・何事にも挑戦し、体験を通してあきらめない心をもってことにあたることの大切さに気付く。			・3年生に向けて、心構えや役割を自覚させ、主体的に取り組む生徒の育成に努める。		
月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各教科	ねらい	・学習規律の徹底 ・授業の取り組み方 ・家庭学習の必要性の理解			・家庭学習の習慣化 ・定期テストに向けての真剣な取組			・前期の学習のまとめ ・学習習慣の見直し ・苦手分野の克服			基礎基本の定着		
	内容	学習5原則の徹底 ノートの作り方指導(学級)	体力テスト 家庭学習実態調査①	テスト指導 学習計画書の作成	サマースクール	課題の補習	テスト指導	家庭学習実態調査②	テスト指導	新年度に向けての準備		学習計画表 テスト指導	反省用紙の記入
S J	ねらい	○1年間の学習内容を理解する。 ○働くことの意義を考える	○職業人として必要なマナーを知る。	○職場体験の訪問先を決める。 ○社会のマナーを身に付ける。	○体験を通して勤労観を様々な角度から学ぶ。		○体験から学んだことを言葉にしてまとめる ○職業観を学び合う	○身近で起きた震災について学ぶ	○身近な戦争体験、その背景についてテーマを見つけ、追究活動を行う。 ○コンピュータ検索、書籍などの情報を的確に収集する。紙面発表		○沖縄戦について学び合う。 ○自分の考えをもつ。		○修学旅行事前学習。
	内容	・全体ガイダンス ・職業調べ	・マナー講習会 ・職業講話 ・職業調べ	・職場体験の準備			職場体験事前準備	職場体験 職場体験まとめ	平和学習	平和学習	修学旅行事前準備 沖縄学習開始	・戦争に巻き込まれるということ	・沖縄の自然と文化
行事		入学式 始業式 PTA総会	綾子舞発表会式 避難訓練 柏刈陸上大会	柏刈各種大会 定期テスト① 地区陸上大会	個別面談 地区各種大会 県総体	体育祭	新人陸上大会 新人各種大会 定期テスト②	終業式・始業式 チャレンジウォーク	音楽祭 綾子舞発表会 定期テスト③	個別面談	3年生面談 3年定期テスト④	1、2年定期テスト④ 綾子舞終了式	卒業式 終業式
生徒会活動	ねらい	・意欲的な生徒会活動の実現を目指し、生徒が自主的に計画し実践できるように努める。			・生徒会活動の充実を目指し、常に各活動を省みながら、活動内容の充実を図る。			・これまでの実践と反省に基づき、目標達成のための手立てを明確にして具体的に取り組む。「オアシス南中」づくりのための具体的な取組を推進し、その進行状況や成果について全校で見取りをしていくよう努める。			・1年間の活動を振り返り、最高学年となる自覚をもち、次年度に向けて主体的な活動ができるように努める。		
	内容	・心と命の宣誓式 ・南星会入会式 ・専門委員会	・学級討議 ・南星会総会 ・専門委員会 ・激励会	・専門委員会 ・激励会 ・いじめ見逃しゼロの取組	・激励会 ・体育祭結団式 ・専門委員会	・専門委員会 ・体育祭準備活動	・専門委員会 ・激励会	・専門委員会 ・激励会	・専門委員会 ・いじめ見逃しゼロスクール集会 ・南星会選挙告示	・南星会役員選挙 ・役員任命式 ・専門委員会	・委員長委嘱 ・学級討議 ・専門委員会	・南星会総会 ・専門委員会 ・3年生を送る会	・専門委員会 ・年度末締めくくり運動
学年学級活動	ねらい	・中堅学年としての自覚をもつ ・基本的な生活習慣の確立と目標の明確化を図る。			・学習ルールの徹底や自主学習習慣の確立への指導・援助に努める。 ・あいさつ・チャイム着席 ・返事・服装・節度ある言動を身に付ける。			・生徒同士の人間関係づくりの場を意図的、組織的に設け「心のオアシス南中」を目指す。 ・学業生活を充実させ、将来の生き方を考える。			・2年生になるという自覚をもち、主体的に活動する。 ・人との関わりの中で思いやりの心をもち、協力することができる集団の育成を図る。 ・夢や希望をもって、自分の生き方の設計図を描く。		
	内容	・学校生活のルール ・学級、学年目標を考える。	・総会に向けて計画的な学習 ・よりよい人間関係 ・食生活を見直す ・進路計画	・定期テストに向けて ・ボランティアについて ・学習方法の工夫 ・学級生活の見直し	・体育祭に向けて ・集団生活におけるマナー ・夏休みの計画 ・性の指導 ・携帯電話やインターネットのトラブル	・体育祭の成功に向けて	・思いやりについて ・職業の内容と特色 ・定期テストに向けて	・学習方法の工夫 ・前期の反省と後期の目標 ・虫歯、歯肉炎の予防	・安全な生活(避難訓練) ・南星会選挙に向けて ・定期テストに向けて ・自分の特色	・飲酒・喫煙防止の指導 ・冬休みの過ごし方	・新年を迎えて ・望ましい食習慣 ・総会に向けて	・進路計画の立案 ・定期テストに向けて ・中学生としての自覚 ・卒業生に送る言葉	・愛校活動 ・後期の反省と1年間のまとめ ・将来への夢と希望
「道徳」の時間	ねらい	基本的な生活習慣を確立し、1年間の見通しをもっていきいきと生活する。			一人一人の立場を尊重し、規範意識を高めながら集団生活の向上を図る			生命の尊さを深く考え、互いに尊重する。 人権意識を高めるとともに社会に貢献しようとする意欲をもつ。			1年間を振り返り、未来に向けての目標を掲げ、自らの生き方の理想を描く。		
	内容	・ハンドネームはリッキー 4-(1) ・夢を支える 1-(1)	・私を支えていた教え 2-(1) ・クラスのまとまり 4-(4) ・後藤さん・4-(7)	・母のみそ汁 4-(6) ・トキよ・3-(2) ・法隆寺を・4-(9) ・吾一と京造 2-(3)	・バス停のできごと 4-(3) ・エイズと生きる 4-(3) ・スランプ 1-(2)	・パッチコイ 1-(5)	・分身がしの旅 2-(4) ・いじめ・・・4-(3) ・償い 3-(3) ・ラブレター 4-(6)	・「なぜ・・・」2-(4) ・職場体験レポート 4-(5) ・赤い松葉杖の少女 2-(2)	・傘かしげ 4-(2) ・臆病者 3-(1) ・登山 1-(2) ・佐藤さんの顔を思い浮かべながら 1-(3)	・富士山の白い川 3-(2) ・足袋の季節 3-(3) ・結婚差別(生きるIV) 4-(3)	・無免許運転 4-(1) ・人類の恩人 1-(4)	・ひとりひとはみな違う 2-(5) ・わたしの町 4-(8) ・みんなで生きるために 4-(10)	・いくさが置いていった宝物 2-(6)
人権教育、同和教育				いじめ見逃しゼロ月間	エイズと生きる(道徳)		いじめについて考える(道徳)		いじめ見逃しゼロ月間	人権週間「生きるIV」を活用した授業			
生徒指導教育相談	生活目標	新年度の決意をもち新たな気持ちで物事に取り組もう。	自己の目標に向かって意欲的に取り組もう。	困難を克服して、学習と部活動を両立させよう。	暑さに負けず諸活動に取組もう。 夏休みの計画をしっかり立てよう。	学習や諸活動の自己課題解決を目指して、有意義な生活を送ろう。	生活のリズムを確立しよう。 前期を振り返り、後期の展望をしっかりとともう。	友情を深め学級・学年の和を高めよう。	今年を振り返り、新しい年への希望をもとう。	新年度の決意をもち、新たな気持ちで物事に取り組もう。	卒業・進級に向けての準備をしっかりと行おう。	一年間の学校生活を振り返り自分の成長を確かめよう。	
	ねらい	・新年度の抱負をもち、めあてをもって生活する。		・衣替えにおいて、服装や身なりを整える。 ・部活動に積極的に参加する。		・体育祭などの学校行事へ意欲的に参加する。	・仲間と協力しあって、集団の向上に努める。	・音楽祭へ積極的に参加する。	・1年間の振り返りと、新年への展望を持つ。	・新年の決意 ・部活動へ意欲的に参加する。	・卒業、進級の意識づけをしっかりと行う。	・年度の振り返りと、自らの成長を確かめる	
地域連携	内容	・生徒理解の会 ・心と命の宣誓式 ・学級の組織作り ・保護者会	・オアシスアンケート ・連休指導 ・学習規律強調週間	・オアシスアンケート ・教育相談週間	・オアシスアンケート ・保護者会 ・夏休み指導 ・個別面談	・夏休み指導	・オアシスアンケート ・学習規律強調週間	・オアシスアンケート ・教育相談週間	・オアシスアンケート ・冬休み指導	・オアシスアンケート	・オアシスアンケート ・教育相談週間	・オアシスアンケート ・保護者会 ・春休み指導	
	地域連携	入学式	潮風マラソンボランティア 綾子舞発表会式	第1回ネットワーク会議			チャレンジウォーク	綾子舞発表会 第2回ネットワーク会議			綾子舞終了式	卒業式	

3年生オアシス・プログラム (いじめ防止プログラム)

3年生

発達段階		基礎期			形成期			充実期				まとめ期															
目指す生徒		・最高学年としての自覚をもち、先を見通した計画性と学校生活を充実させようとする意欲をもつ。 ・互いのよさを認め、高め合う主体的な集団づくりができる。			・学習目標の明確な設定 ・学習計画の見直し 家庭学習の習慣化 ・定期テストに向けての真剣な取組			・前期の学習のまとめ ・学習習慣の見直し ・苦手分野の克服				・卒業に向けて、心構えや役割を自覚させ、主体的に取り組む生徒の育成に努める。															
月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月			
各教科	ねらい	・学習規律の徹底 ・授業の取り組み方 ・家庭学習の必要性の理解													・進路に向けて ・より高い志をもって学習に取り組む ・自主勉強の効率的な進め方			1年間のまとめ									
	内容	学習5原則の徹底 ノートの作り方指導 (学級)		体力テスト 家庭学習実態調査 ①		テスト指導 学習計画表の作成		課題の補習		課題の補習		テスト指導		家庭学習実態調査②		テスト指導				学習計画表 テスト指導		反省用紙の記入					
S J	ねらい	○沖縄における平和学習の意味や価値について考える			○今までの平和学習を基にしながら、現代社会の様々な課題に目を向け広い視野から深く追究するために調査学習を行う。 ○発表会を通して、お互いの平和への願いや思いを共有し、これからの生き方や自分と社会との関わりを考える。						○地域と自分とのつながりやを考えるとともに、地域や社会に貢献する態度を育てる。				○卒業を目前にして、これからの生き方や人としてのあり方について考える。 ○3年間の中学校生活の振り返りとして、卒業文集を作成する。												
	内容	・「修学旅行まとめ」 ・「沖縄平和学習事後学習」		・「平和学習の課題設定と追究活動」 ・「平和学習の学習発表会」						・「地域貢献活動」「福祉体験活動」				・「卒業文集の作成」													
行事		入学式 始業式 修学旅行 PTA総会		綾子舞発表会式 避難訓練 柏刈陸上大会		柏刈各種大会 定期テスト① 地区陸上大会		個別面談 地区各種大会 県総体		体育祭		新人陸上大会 新人各種大会 定期テスト②		終業式・始業式 チャレンジウオーク		音楽祭 綾子舞発表式 定期テスト③		個別面談		3年生面談 3年定期テスト④		1、2年定期テスト④ 綾子舞終了式		卒業式 終業式			
生徒会活動	ねらい	・意欲的な生徒会活動の実現を目指し、生徒が自主的に計画し実践できるように努める。			・生徒会活動の充実を目指し、常に各活動を省みながら、活動内容の充実を図る。						・これまでの実践と反省に基づき、目標達成のための手立てを明確にして具体的に取り組む。「心のオアシス南中」づくりのための具体的な取組を推進し、その進行状況や成果について全校で見取りをしていくよう努める。				・1年間の活動を振り返り、最高学年となる自覚をもち、次年度に向けて主体的な活動ができるように努める。												
	内容	・心と命の宣誓式 ・南星会入会式 ・専門委員会		・学級討議 ・南星会総会 ・専門委員会 ・激励会		・専門委員会 ・激励会 ・いじめ見逃しゼロの取組		・激励会 ・体育祭結団式 ・専門委員会		・専門委員会 ・体育祭準備活動		・専門委員会 ・激励会		・専門委員会 ・いじめ見逃しゼロスクール集会 ・南星会選挙告示		・南星会役員選挙 ・役員任命式 ・専門委員会		・委員長委嘱 ・学級討議 ・専門委員会		・南星会総会 ・専門委員会 ・3年生を送る会		・年度末締めくくり運動					
学年学級活動	ねらい	・1年間の見直しをもたせ、進路への意識を高める ・生活習慣、学習規律、社会的な規範意識を高揚する活動の充実 ・リーダーとしての自覚を高める活動の充実			・学習ルールの徹底や自主学習習慣の確立への指導・援助に努める。 ・あいさつ・チャイム着席 ・返事・服装・節度ある言動を身に付ける。						・生徒同士の人間関係づくりの場を意図的、組織的に設け「心のオアシス南中」を目指す。 ・学業生活を充実させ、将来の生き方を考える。				・2年生になるという自覚をもち、主体的に活動する。 ・人との関わりの中で思いやりの心をもち、協力することができる集団の育成を図る。 ・夢や希望をもって、自分の生き方の設計図を描く。												
	内容	・学校生活のルール ・学級、学年目標を考える。 ・修学旅行に向けて		・総会に向けて ・進路の実現に向けて計画的な学習 ・人間関係づくりとよりよい学級を目指して ・食生活を考えよう ・柏刈大会に向けて		・定期テストに向けて ・学習方法の工夫 ・学級生活の見直し ・自分らしさをみつめる		・体育祭に向けて ・性の指導～思春期の心を知ろう ・夏休みの計画 ・飲酒・喫煙防止の指導(保体との連携)		・体育祭の成功に向けて		・進路を見据える ・職業の内容と特色 ・定期テストに向けて		・学習方法の工夫 ・前期の反省と後期の決意 ・う歯・歯肉炎予防指導		・安全な生活(避難訓練) ・南星会活動、学級活動の振り返り ・定期テストに向けて ・自分の特色		・性に関する指導② ・薬物乱用防止指導 ・進路計画の立案		・新年を迎えて ・総会に向けて ・定期テストに向けて		・愛校活動 ・後期の反省と3年間のまとめ ・自分の成長を振り返る ・感謝の気持ちを込めて		・卒業式を成功させよう			
「道徳」の時間	ねらい	基本的な生活習慣を確立し、最高学年としての自覚をもつ自己の役割や責任を果たす意欲を育てる。			・一人一人の立場や個性を尊重するとともに互いに協力し合う。 ・集団の一員として貢献し、主体的に学校生活の向上を図る。						・生命の大切さを深く自覚し、自他の生命を尊重する態度を育てる。 ・感謝と思いやりの心を持ち、謙虚に生きる生き方を学び、生き方の充実を図る。				・3年間を振り返り感謝の心をもって未来に向けての目標を掲げ、自らの生き方の理想を掲げる。												
	資料内容項目	・欠席した期末テスト 1-(1) ・佐潟と生きる 3-(2)		・虎1-(5) ・親子登山の日に 2-(2) ・母から学んだ・・・ 4-(5)		・教われた気持ち 4-(2) ・防波堤 2-(4) ・助け合い 4-(2) ・語りかける目 3-(1)		・豊かなれ阿賀の流れよ 4-(3) ・そのとき、友は 2-(3) ・心は近く・・・ 2-(1)		・果てしなき夢 1-(2)		・ヒロシマの事件記者 4-(3) ・良泉の門出 2-(5) ・明かりの・・・ 4-(4) ・二通の手紙 4-(1)		・いのちをつなぐ 3-(1) ・若い涙 2-(6) ・「しかし」の壁 2-(5)		・正当防衛 4-(1) ・てんぷらそば 2-(2) ・泉のおきて 4-(7) ・お～い、でてこーい 3-(2)		・米百俵 4-(8) ・就職差別(生きるIV) 4-(3)		・日本のコミュニケーション 4-(9) ・はやぶさ 1-(4) ・風に立つライオン 1-(4)		・大人たちの・・・ 4-(10) ・剣岳に魅せられて 1-(3) ・揚げ餅 3-(3) ・発展途上国・・・ 4-(10)		・お母さん、ぼくが生まれて・・・ 4-(6)			
人権教育、同和教育						いじめ見逃しゼロ月間		新潟水俣病						いじめ見逃しゼロ月間		・人権週間 ・「生きるIV」を活用した授業											
生徒指導教育相談	生活目標	新年度の決意をもち、新たな気持ちで物事に取り組もう。		自己の目標に向かって意欲的に取り組もう。		困難を克服して、学習と部活動を両立させよう。		暑さには負けず諸活動に取組もう。夏休みの計画をしっかりと立てよう。		学習や諸活動の自己課題解決を目指して、有意義な生活を送ろう。		生活のリズムを確立しよう。		前期を振り返り、後期の展望をしっかりととらえよう。		友情を深め学級・学年の和を高めよう。		今年を振り返り、新しい年への希望をもとう。		新年の決意をもち、新たな気持ちで物事に取り組もう。		卒業・進級に向けての準備をしっかりと行おう。		一年間の学校生活を振り返り自分の成長を確かめよう。			
	ねらい	・新年度の抱負をもち、めあてをもって生活する。			・衣替えにおいて、服装や身なりを整える。 ・部活動に積極的に参加する。 ・自分の役割を自覚して各大会、行事に主体的に取り組む。			・体育祭などの学校行事へ意欲的に参加する。			・仲間と協力しあって、集団の向上に努める。			・音楽祭へ積極的に参加する。 ・学校生活の振り返り			・1年間をふりかえりと、新年への展望をもつ。			・新年の決意をもつ			・卒業、進級の意識づけをしっかりと行う。			・年度の振り返りと、自らの成長を確かめる。	
内容	・生徒理解の会 ・心と命の宣誓式 ・学級の組織作り ・保護者会		・オアシスアンケート ・連休指導 ・学習規律強調週間		・オアシスアンケート ・教育相談週間		・オアシスアンケート ・保護者会 ・夏休み指導 ・個別面談		・夏休み指導		・オアシスアンケート ・学習規律強調週間		・オアシスアンケート ・教育相談週間		・オアシスアンケート		・オアシスアンケート ・冬休み指導		・オアシスアンケート		・オアシスアンケート ・学習規律強調週間 ・教育相談週間		・オアシスアンケート ・保護者会 ・春休み指導				
地域連携		入学式		潮風マラソンボランティア 綾子舞発表会式		第1回ネットワーク会議						チャレンジウオーク		綾子舞発表会 第2回ネットワーク会議				綾子舞終了式		卒業式							

柏崎市立南中学校の相談窓口

○学校電話番号 0257-22-4414 (担当：教頭)

新潟県のいじめ相談

- ・いじめ等の問題で悩む児童（生徒）生徒や保護者等の相談に応じる機関です。
- ・学校教育に詳しい相談員がお話をお聞きします。
- ・相談者が望めば、学校への働きかけも可能です。

○新潟県いじめ相談電話 025-526-9378
0258-35-3930
025-231-8359

○24時間いじめ相談ダイヤル 0570-078310 (なやみ言おう)

- ◆全国どこからでも24時間近くの相談員につながります。
(PHS、IP電話からはつながりません。)

県立教育センターのいじめ相談

- ・長期的な面接相談にも応じます。

☆電話相談 9：10～16：00 (土・日・休日を除く)

○いじめ・不登校等悩みごと相談テレホン 025-263-4737

☆来所相談・電話相談 9：00～17：00 (土・日・休日を除く)

○県立教育センター教育相談 025-263-9029

法務局のいじめ相談

- ・いじめ、体罰、虐待、差別など人権に関する問題全般の相談機関です。
- ・人権擁護委員、法務局職員が、お話をお聞きします。
- ・相談内容によっては、人権侵犯事件としての調査などを行います。

☆電話・面接・文書相談 月曜日から金曜日 8：30～17：15

みんなの人権 110 番 全国共通 人権相談ダイヤル 0570-003-110

○柏崎支局 0257-23-5226

○子どもの人権 110 番 0120-007-1100

○女性の人権ホットライン 0570-070-810

警察のいじめ相談

- ・非行やいじめなどの少年問題に関する相談を受けます。
- ・少年警察補導員や警察官がお話をお聞きします。
- ・サポートセンター 8：30～17：15 (土・日・休日を除く)
- ・警察署 9：00～17：45 (土・日・休日を除く)

○長岡少年サポートセンター 0258-36-4970

○柏崎警察署 0257-21-0110

児童(生徒)相談所の相談

- ・18歳未満の子どもや家庭や学校での問題、不登校、非行、発達の遅れ、療育手帳の判定、虐待等の養育問題などについて相談に応じます。

☆子ども・女性電話相談 9：00～22：00 (年中無休)

○子ども・女性電話相談 025-382-4152

☆電話・面接(予約制) 相談 8：30～17：15 (平日)

○長岡児童(生徒)相談所 0258-35-8500